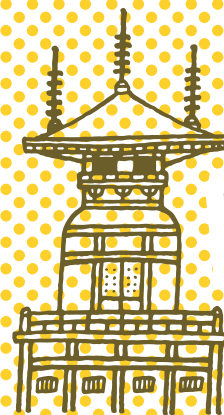


人生を変える きゅうり。



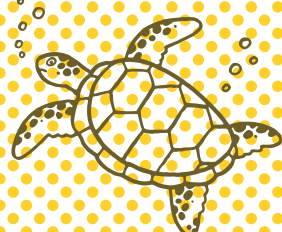
四国八十八所
第二十三番霊場
薬王寺



KAIFU



海部きゅうり塾のみなさん



かいふ農業協同組合
瀬崎禎文組合長



海が自慢の町

養液栽培きゅうり



最先端!
大型オランダ式ハウス



コンピュータとスリッパで農業を

新しい人々を呼ぶには、新しい農業を。就農者をサポートするために開講した“きゅうり塾”では、熟練農家による匠の技と、最先端の養液栽培技術を教えます。土を使わずスリッパで入室する次世代型ハウスでは、養液や炭酸ガスの量などの複合環境をデータで管理。農業の「泥だらけで過酷」なイメージを払拭します。



切り札は、名産のきゅうり

「なんぞやなんだ、やっていけんぞ」徳島県海部郡では、年々の人口流出と農家の高齢化が深刻でした。そこでJAかいふと行政が中心となって掲げたのが“きゅうりタウン構想”。きゅうり農業をしながら余暇を楽しむ“半農半X”の魅力で若い移住就農者を呼び、10年間で産地面積・収量・農業所得の倍増を目指します。



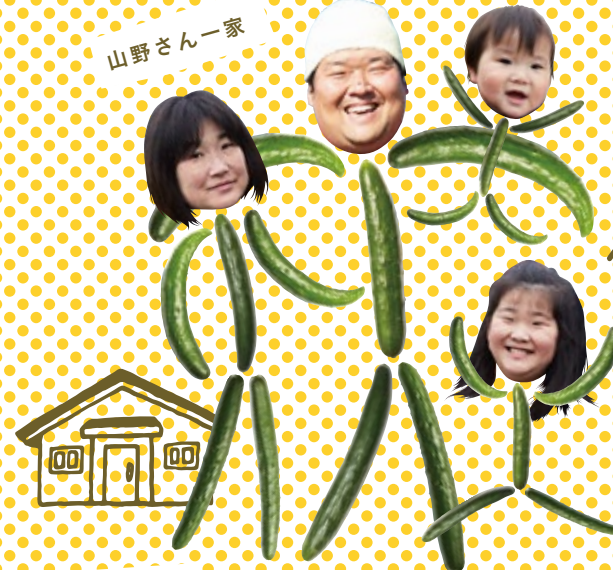
きゅうり
アイスクリーム



きゅうりケーキ

海外な
おいしさ

パパのきゅうり
だいすき



山野さん一家

あなたなら、どんな “半X”を過ごしますか?

「移住の決め手は、綺麗な星空」という塾生の山野さんは、元メーカー勤務。「残業が無いので家族との時間が増えました」と語ります。豊かな自然、子育て、サーフィン…海部郡での“半X”ときゅうり栽培の魅力を知り、移住就農に興味を示す人が着実に増えています。“きゅうりタウン”の10年構想は、まだ始まったばかり—。



かいふ農業協同組合
豊田穂 営業部長

「農林水産業みらい基金」は、
農林水のみらいをつくる
全国の活動を応援しています。

